

本郷台中だより

30 学校だより No.11
平成 30 年 12 月 17 日
文京区立本郷台中学校
校長 齊藤 正富

BE A HERO PROJECT 実施 — いじめ撲滅プロジェクト —

岩隈久志投手(読売巨人軍)が来校

【写真】文京区フェイスブックより



12月14日(金)5、6校時の「総合的な学習の時間」、本校体育館において、「いのちと心の授業」を行いました。

当日、「BE A HERO プロジェクト」事務局の協力を得て、いじめのない社会をつくるための授業を展開すること、授業のテーマについては、特別な取り組みを行うというよりも、本校生徒が日頃から取り組んでいることに厚みをもたせることを狙いとしていることは、「本郷台中だより No.10」でお伝えをしておりました。この段階で、賛同者の岩隈久志投手の来校については調整中だったため、詳しいことをお伝えできません

でした。一週間前になり、来校の目途が立ったところ、主催者から報道関係者の取材依頼が多数入っているとのことで、間際になりましたが、保護者の皆様には、お子様の映像等が放映されることについて承諾の確認をさせていただきました。短い期間のご回答にご協力いただき、ありがとうございます。

当日は、いじめのない社会を作るために、何をすればよいかを4つのエピソードから生徒が議論して、最後に自分にできることを「行動宣言」に書き表しました。さらに、宣言を生徒が確認し合う展開で、代表生徒2名と校長は、岩隈投手とともに、全校生徒の前で「行動宣言」を発表しました。岩隈投手の宣言は、『HEROになる!!』。校長の宣言は、『校長は、みんなのHEROになる!!』。偶然重なってしまったのですが、ある生徒の感想に、『それだけ大切なことであり、二人の強い思いが伝わってきた』と書かれていました。校長として、この生徒が授業を実施した意義を受け止めてくれて、とてもよかったですと感じています。

講義終了後、野球部の生徒2名が代表として、岩隈投手に御礼の言葉を述べ、花束を贈呈しました。この時の言葉と態度がとても立派で、岩隈投手はじめスタッフの皆様からは、お褒めの言葉をいただきました。

この授業を実施して大切なことは、授業の目的である『いじめの撲滅』です。改めて、いじめが絶対に起こらない学校であり続けるために、生徒に「いじめは絶対ダメ!」という自覚と責任をもたせる指導を徹底しつつ、一人ひとりの生徒を丁寧に指導することを再認識する機会となりました。これからもより良い学校づくりに向けて、本校では教育活動を進めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご理解とご支援をお願いいたします。

【お願い】先日配布した学校評価アンケート(保護者向け)は、12月20日(木)までの提出となっております。お忙しいところ恐れ入りますが、ご協力をお願いいたします。